

## 普及現地情報

発信年月日：平成 26 年(2014 年)6 月 19 日  
所属名：湖東農産普及課  
番号：F14006  
部門分類：620 (普及方法)、110 (稲)  
発信者名：河村、川村、湯浅

### 「みずかがみ現地検討会」を通じて関係機関の連携構築を推進

6 月 17 日、平成 26 年産「みずかがみ」現地検討会（主催：湖東地域農業センター）を開催しました。普段は会議室で顔を合わす市町担当者も、当課職員や JA 営農指導員と共に田んぼの中に入り、茎数や草丈等を調査しました。この活動により、関係者一同の間で水稻生育状況の共通認識とともに、会議室では育まらない連携強化が図られました。

本検討会のような活動は、一昔前は普通に行われていたようです。しかし、関係機関・農産普及課とも人員が減り、担当者一人で多くの業務を抱える近年は、昔は当たり前の普及活動をするのが難しい時代になっています。一方で、市町窓口担当普及指導員による関係機関の連携構築が以前にも増して重要な時代になっています。

本検討会は当課が上記の背景を意図して関係機関に働きかけて開催が実現しました。本年産水稻の各展示ほ・試験ほ（みずかがみ、肥料・除草剤試験等）を担当者が一同に巡回し、管内 13 カ所の「みずかがみ」調査ほ場では生育調査を実施しました。

今後、「みずかがみ」の安定生産については普及計画の目標達成に向けて計画活動を進めるとともに、今回のような関係機関の連携強化を目的とした活動もあわせて進めていきます。



市町の担当者に生育状況を指導



関係者と共に生育調査